

湯本地域の「いいところ」、さがして、活かして、地域を元気に！

【活動報告】

■湯本周遊ツアー「雪で思いっきり遊ぼう！ in 天栄湯本」を開催しました

1月7日（土）、EIMYの初仕事としてまざっせKORIYAMAとの共催イベント「雪で思いっきり遊ぼう！」を開催しました。おもに郡山周辺の親子連れを対象とした企画で、雪深い二岐温泉で雪遊びを楽しんでもらいました。内容は、スノーシュー雪山散策、肥やし袋のソリ、バケツかまくらづくり。子どもたちは歓声を上げながら雪遊びを満喫。終了後のアンケートには「羽鳥湖より先には行ったことがなかったが、こんなにいいところがあることを知ってよかった」「こんどは泊まりで来たい」といった感想が書かれていました。



■EIMYの取り組みが日本農業新聞に取り上げられました



日刊の全国紙「日本農業新聞」1月10日（火）付け1面に、わたしたちの活動が紹介されました。震災後も地域のみなさんと協力しながら、野菜の販売やホテルの里の管理などに取り組みを続けた姿勢が評価されての掲載でした。

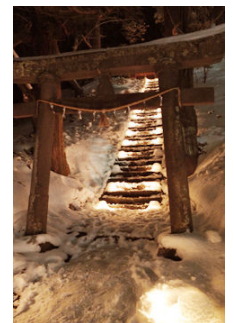
■古民家再生ワークショップ第2回を実施しました



1月20日（金）、EIMYがつなぎ役としてかかわっている古民家（智恵子邸）の再生・活用のためのワークショップを開催しました。設計事務所のはりゅうウッド



スタジオのみなさんから改修の概要が説明されたのち、集まった湯本のお母さんたちから意見を出していただきました。将来的にはここを拠点として農家レストラン（食堂）や喫茶、朝市会場としての利用など、地域に役立つ建物として利用していけるよう検討することで、話がまとまってきました。今後もいろいろなご意見やアドバイスをお待ちしております。



■温泉八幡神社のバケツかまくらライトアップを実施しました

旧正月をひかえた1月21日（土）夕方、湯本集落の温泉八幡神社参道にて、毎年恒例となりつつあるバケツかまくらによるライトアップをおこないました。当日は風もなくろうそくの点灯に最適な条件で、温泉様の鳥居や階段が幻想的に浮かび上がりました。湯本集落の方々のほか、旅館に泊まりにいらしていた人たちも、幻想的な風景に見とれて、写真を撮っていました。

■えんがわ喫茶をプチリニューアルしました

震災後に引越したえんがわ喫茶（湯本分室）が、少しだけリニューアルをしました。下河内在住の小椋友吉さんより寄贈された、むかし成井林業で使用されていた窓鋸など、貴重な資料を展示し、観光案内パンフレット、情報検索・読書スペースなども充実させました。ぜひお気軽にお立ち寄りください！



【在庫わずか！】

■湯本カレンダー2012

好評販売中の湯本カレンダー、在庫がわずかになってきています。今年は裏面に各月の写真の解説つき！ご親戚、友人へのおみやげにぜひどうぞ。

【内容】1月：湯本集落の歳の神 2月：カラマツ林でのスノーシュートレッキング 3月：湯本中学校の卒業式で飾られたモニュメント 4月：残雪の二岐山 5月：畑でくつろぐ湯本のお母ちゃんたち 6月：ガジ引き 7月：二岐大滝 8月：大槻の平なめと鳴海の滝 9月：風切り鎌 10月：板小屋遺跡 11月：唐箕 12月：辰目沢分校跡

